

# 篠田仏具店

会員事業所

訪

問記



おじゃまします

今回は管理課小川が、「三浦ツナ之介」「みうらん」「あかねみん」を題材にストラップを作成し、新しい三浦の土産物作りに取り組む、有有限会社篠田仏具店を訪問し、篠田敬助さんにお話を伺いました。

◎「キャラクターのストラップ」について教えてください

きっかけは商店街で出た「三浦のお土産が少ない」という声で、土日に店へ足を運んでもらうきっかけになればとの思いから取り組みを始めた。

ストラップには京都の老舗香木店が製作する白檀の角割を使用し、香りを楽しめるだけでなく、本来は数珠などにも使われる素材を活かした商品となっています。

仏具店ならではの視点を生かしながら、地域に根ざした新たな挑戦を続けています。

◎創業はいつ頃からですか

昭和元年創業とされ、まもなく100年を迎える老舗仏具店です。現在の場所に移る前は近くの別の場所で営業していた歴史があり、長年にわたり地域に根ざしてきました。

◎仕事で大切にしていることは何ですか

仏壇や仏具は一度購入すると50年以上使うことも多く、「お客様の希望にできるだけ近づけること」を大切に、既製品だけでなくオーダーメイドにも対応し、長く使うものだからこそ納得できるものを選んでいただくことです。

\*有限会社篠田仏具店

\*三浦市城山町2-13

\*046-1881-4714

\*<https://shinodabutuguten.com>

